

は し が き

TARGET! は、聞く、読むから話す、書くへと繋がるタスクを進めながら、言語の4技能を無理なく学習できるグレード別の総合教材シリーズです。この elementary (初級) レベルでは、高校までの課程で学んだ内容をもう一度振り返り、その基礎をしっかりと固めることを目標としています。この教科書で英語に対する自信をつけ、準中級～中級レベルへと実力を伸ばして行ってほしいと思います。

書名が示すように、各課で目標となる **TARGET!** を明示しています。これによって学生のみなさんは、これから学ぶことだけでなく、自分の学習を振り返ることができるでしょう。**LISTENING** のセクションでは、聞き取りの基本とコツを整理し、身近なトピックによる平易な会話でその応用を学びます。この会話をしっかり学習すれば、みなさんが実際に英語で話す時に、自信を持てる発話ができます。**READING** のセクションでは、文法項目の基本を整理しながらまとまりのある文章を読み、文章の展開法を学びます。文章を読んだ後には、学んだ文法項目を使って会話を練習するタスクも用意されています。コミュニケーションの基本である **quick response** を可能にする短い会話ですから、クラスメートと楽しみながら取り組みましょう。

本シリーズでは、一貫してクラスの中でのインタラクティブな活動を重視しています。「伝える」という行為は、聞き手、読み手があってこそ成り立ちます。そして、言語運用能力は、そうした相互活動の中でしか伸ばせないと言ってもよいでしょう。クラスメートと伸ばし合った力が本物の力になります。

また、教科書の設問は、試験問題ではありません。学生諸君の理解を助けるための道しるべ、そして理解の確認をするための道具です。**LISTENING** に関しては、うまく聞き取れなかったら、そこは、確認が必要な部分だということですから、もう一度聞いてみましょう。それでもまだ聞き取れなかったら、解答を確認し、丸ごと発音のイメージとしてみましょう。**READING** の部分は、タイトルを参考にしながら、全体として言いたいことをはっきりさせましょう。本文中に、明示されている場合もありますから、これだ! という文を見つけてみるのも良いトレーニングになります。

本書によって、学生諸君が、教室内外の活動を通じて楽しく学習し、英語の運用能力を伸ばしてくれれば、著者一同、これに過ぎる喜びはありません。

著者一同

タスクのねらいと学習法

大項目	中項目	タスク	ねらいと学習法
LISTENING	Listening	TRY!	これから学ぶ Listening のポイントに注意を向けるための、クイズ感覚で取り組める問題です。 英語の聞き取りは、ネイティブにとってもやっかいなことがあります。まず、気楽に TRY してみましょう。
		TARGET!	英語発音の特徴や定型表現に焦点を当てながら、日本語話者にとって聞き取りのポイントとなる点を整理して学びます。 自分の今までの発音と比較してみましょう。
		LISTENING EXERCISE	応用部分です。やや聞き取りにくい、ここが聞き取ればまるで違う、というポイントも含まれているので、聞き取りの後、発音練習してみましょう。これも、クイズ感覚で楽しんでみましょう。
READING	Listening Speaking Writing	CONVERSATION	章の話題に関連した、日常会話です。 A. では、それまでに学んだ聞き取りのポイントを、場面に当てはめて聞き取れるか、確認します。前後の流れにも注意しましょう。また、テーマとは別に、会話らしい表現を見つけて、覚えてみましょう。 B. は、A. の会話を一部アレンジした会話文を完成させる問題です。Writing の練習にもなります。できあがった会話は、ペアやグループで練習してみましょう。お互いに気づいた点があったら、臆せず指摘し合いましょう。棒読みにならないよう、気持ちの動きにも注目することが大切です。
		TRY!	これから学ぶ Grammar のポイントに注意を向けるための、クイズ感覚で取り組める問題です。
		TARGET!	必ず押さえておきたい基本の文法事項を学びます。基本事項をしっかり押さえておけば、英文の「ルール」自体は、それほど難しいものではありません。例外より、基本が何かに注目しましょう。
READING	Reading Grammar	GRAMMAR EXERCISE	TARGET! 部分の確認問題です。問題を解いたら、日本語に頼らず、英語でどんな意味を表す文なのか考えてみましょう。他にも自分で思いつく問題がないか、積極的に考えてみましょう。
		READING	章の話題にそった文章をきちんと読んでみましょう。それほど長い文ではありませんが、きちんとした文章構造を持っています。first や for example のような「つなぎの語句」を追って、それを理解しましょう。(いくつかの章を終えたら、構造の共通点を話し合ってみましょう) 未知の単語や表現は、辞書で調べておきましょう。 その後で、READING 部分の理解が適切であったかを確認します。全体として言いたいこと (main idea) とその理解のための具体例をきちんと切り分けましょう。 また、本文に出てきた文法項目に注目する問題も含まれています。
		PAIR ACTIVITY	ペアになり、簡単な会話文を作り、発音練習をします。コミュニケーションの基本は、quick response です。文法の復習も兼ねながら、重要な表現、セットになった慣用的表現をきちんと使えらると、会話がしやすくなります。あまり難しく考えないことが大切です。 教科書に書かれている語句だけでなく、オリジナルの語も使いながら、ペアで会話を楽しみましょう。

Table of Contents

elementary

Unit	タイトル テーマ	TARGET!		Page
		LISTENING	READING	
1	In Your Free Time 日常生活	基本的な数字の聞き取り	be 動詞と一般動詞	2
2	Communication Skills 人間関係・コミュニケーション	時間・日付・年号の聞き取り	代名詞	6
3	World Languages and Cultures 言葉・文化	聞き分けにくい音の聞き取り	否定文	10
4	Healthy Body, Healthy Mind 健康・医療	カタカナ語とのギャップ	疑問文の基本	14
5	Careers Nowadays 職業・キャリア	短縮形の聞き取り	過去形の基本	18
6	Fashion Trends ファッション	つながる音	進行形の基本	22
7	Planning a Trip Abroad 旅行・観光	消える音	未来を表す表現	26
8	Are You into Sports? スポーツ	イントネーション (上昇・下降)	現在完了	30
9	Parties Are a Lot of Fun! レジャー・エンタメ	写真や絵を見ながらの 聞き取り	助動詞の基本	34
10	Art in Our Life アート	挨拶文の聞き取り	動名詞の基本	38
11	What Shall We Eat? 食	誘う時の表現	不定詞 (名詞的用法)	42
12	What Makes a Good Company? ビジネス	依頼する時の表現	不定詞 (形容詞 / 副詞的用法)	46
13	Advances in Science サイエンス	Yes/No 疑問文とその答え方	受動態の基本	50
14	Life with Technology 産業・テクノロジー	Wh- 疑問文とその答え方	前置詞の基本	54
15	Eco-Friendly Life 環境	付加疑問文の聞き取り	接続詞の基本	58

Unit 1

In Your Free Time

.....
暇な時、何してる？



LISTENING

TRY!

DL 02 CD 02

1 ~ 3 の数字を音声で聞き、正しいものを選びましょう。

1. a. 13 / b. 30 2. a. 53,000 / b. 3,500 3. a. 10.8 / b. 1.08

TARGET!

基本的な数字を聞き取ってみましょう

DL 03 CD 03

① 2 ケタまでの数字

1 ~ 12 までは固有の形があり、13 ~ 19 までは語尾が **-teen** となります。20 ~ 99 は [10 の位 + 1 の位] の順に読みます。

[例] 0 (zero), 1 (one), 2 (two), 3 (three), 9 (nine), 10 (ten), 11 (eleven),
12 (twelve), 13 (thirteen), 20 (twenty), 21 (twenty one)

② 3 ケタ以上の数字

hundred (百)、thousand (千)、million (百万) などの語を用います。

[例] 300 (three hundred), 5,000 (five thousand),
600,000 (six hundred thousand),
560,000,000 (five hundred sixty million)

③ 少数

小数点 (point) 以下は、1 ケタずつ読みます。

[例] 0.8 (zero point eight), 49.195 (forty-nine point one nine five)

LISTENING EXERCISE

DL 04 CD 04

1 ~ 5 の読み方として正しいものを A、B の音声から選びましょう。

1. 67 A / B
2. 112 A / B
3. 20,000 A / B
4. 42,300 A / B
5. 0.34 A / B

CONVERSATION



A. 次の会話を聞き、() に適切な語を入れましょう。その後、クラスメートとペアを組み、完成した会話を発話練習してみましょう。

Two university students are talking in a university cafeteria.

Kei: Hi Yuri. I need some advice. I want to buy a car, but it will cost nearly (¹) yen.

Yuri: That's expensive! My car was only (²) yen. That's about (³) the price. Let's talk about it over lunch.

Kei: Alright.

Yuri: Oh look! Today's lunch special is only (⁴) yen. You can save money for your car!



Kei: I need to save a lot more money than that!

B. 以下は上の会話をアレンジしたものです。_____部には Tool Box 内から適当な語を選び、_____部には [] 内の語を並べかえて、会話を完成させましょう。

A: Hi (Name). I need some advice. I want to _____, but it will cost nearly one million yen.

B: ----- [a lot / that / money / of / is] ----- My _____ was only 150,000 yen. Let's talk about it over coffee.

A: Alright.

B: Oh look! Today's _____ is only 350 yen. You can save money for your _____!

A: Thanks, but I think it will ----- [years / enough money / take / to save] -----!



study abroad, buy a motorbike / study abroad trip, motorbike / coffee and dessert set, afternoon tea set / study abroad trip, motorbike

TRY!

- 1、2の () に入る正しい動詞を選びましょう。
- Ms. Bryson (am / are / is) an excellent secretary.
 - We (learn / learns) physics at university.

TARGET!

be 動詞と一般動詞をきちんと使い分けましょう

● be 動詞＝状態を表す

「(主語) は～である、～です」という状態を表します。主語によって be 動詞が異なります。

主語	be 動詞	例
I	am	I am very sleepy in the morning. (朝、私はとても眠いです)
You / We / They	are	You are a hard worker. (あなたは勤勉な労働者です)
He / She / It	is	She is a third-year medical student. (彼女は医学部の3年生です)
その他 (単数)	is	Emma is a wonderful actress. (エマは素晴らしい女優です)
その他 (複数)	are	Mr. Johnson and I are both jazz fans. (ジョンソンさんと私はともにジャズのファンです)

● 一般動詞＝動作を表す

run (走る)、stop (止まる) などの動作を表し、主語が3人称の時は動詞に s がつきます。

主語	be 動詞	例
I / You / 複数	原形	I walk to the university. (私は大学まで歩いて行きます) Dogs bark to protect their territory. (犬は自分の縄張りを守るために吠えます)
その他 (3人称単数)	原形 + (e)s	He writes a diary entry every day. (彼は毎日日記を書きます) Ms. Simmons has a very beautiful garden. (シモンズさんはとても美しい庭を持っています) ※ have → has となる

GRAMMAR EXERCISE

- 1～4の () に入る適切な語を選択肢から選びましょう。
- What is your brother's job? – He (am / is) a policeman.
 - How many children does Aki have? – She (have / has) three.
 - Some people in Canada (is speaking / speak / speaks) French.
 - Both she and her husband (comes / are / is) from Nagoya.

READING



Talking about Your Free Time

What do you do in your free time? When English teachers ask this question, students sometimes say: “I sleep.” But this response is rather unnatural. First, it is hard to continue the conversation because asking questions about sleeping habits is difficult. Moreover, when we answer a question in English, we often use this pattern: 1) short answer, 2) extra information. For example, if someone asks what you do in your free time, you can say “Nothing much” (short answer), and then add “I just stay home and watch TV” (extra information). If you practice this pattern, you can greatly improve your conversational English!



Notes

[L.3] unnatural 「不自然な」 [L.3] continue... 「～を続ける」 [L.6] extra 追加の [L.10] greatly 「大いに」

Q1 次の記述が本文と合致していればT、そうでなければFを選びましょう。

1. 余暇に何をするか問いに「寝ること」と答えると話が盛り上がる。 [T / F]
2. 英語で質問に答えるときには、まず短い答えを述べるのがよい。 [T / F]
3. 返答のパターンを意識して練習すれば、英語の会話力が上がる。 [T / F]

Q2 本文内の一般動詞にすべて下線を引いて、合計数を記入しましょう。

計 []

PAIR ACTIVITY

日本語の意味になるように、語句を並べかえて会話を完成させ、ペアで練習しましょう。() の語句は Tool Box を参考に好きなものを選んでみましょう。

A: [today / it's / (A)]. 今日は (A) だね。

B: It really is. [should / you / (B)].

本当に。 (B) ほうがいいですよ。



hot, windy, stormy / take a handkerchief with you, wear a windbreaker, wear a raincoat

✔ 他にも (A) と (B) に入る語を自由に考え、ペアでオリジナルの会話をしてみましょう。